

加木屋中ノ池駅周辺整備の概要

(1) 養父森岡線街路整備事業

名鉄河和線を高架化することによって都市計画道路養父森岡線の整備を推進し、幹線道路ネットワークの構築を図る。

- ・都市計画道路養父森岡線 標準幅員 $W=16\text{ m}$ 延長 $L=248\text{ m}$
- ・鉄道高架化 延長 $L=824\text{ m}$
- ※ 別線方式（一部仮線）
- ・事業期間 平成28年度（2016年度）～ 令和6年度（2024年度）

(2) 新駅周辺等整備事業

名鉄河和線の高横須賀駅から南加木屋駅までの間約2.8kmのほぼ中間地点に新駅を設置するとともに、駅前広場（北口・南口）、自由通路（北口・南口）、歩道、駐輪場（北口・南口）などの整備を行うことによって、公共交通の利用促進等を図る。

名鉄の新駅設置は、安城市内に2008年6月に開業した西尾線「南桜井駅」以来となる。

- ・駅名 加木屋中ノ池駅（副駅名 公立西知多総合病院前）
- ・駅構造 2面2線、6両対応の相対式ホーム
- ・事業期間 平成29年度（2017年度）～ 令和6年度（2024年度）

(3) 関連事業（東海加木屋中部土地区画整理事業）

鉄道駅周辺を中心とした「自家用車に過度に頼らないで暮らせる都市づくり」の実現等をめざし、加木屋中ノ池駅に近接する区域において土地区画整理事業を施行する。

- ・施行者 東海市
- ・施行面積 約11.0ha
- ・施行期間 令和3年（2021年）3月～令和11年度（2029年度）

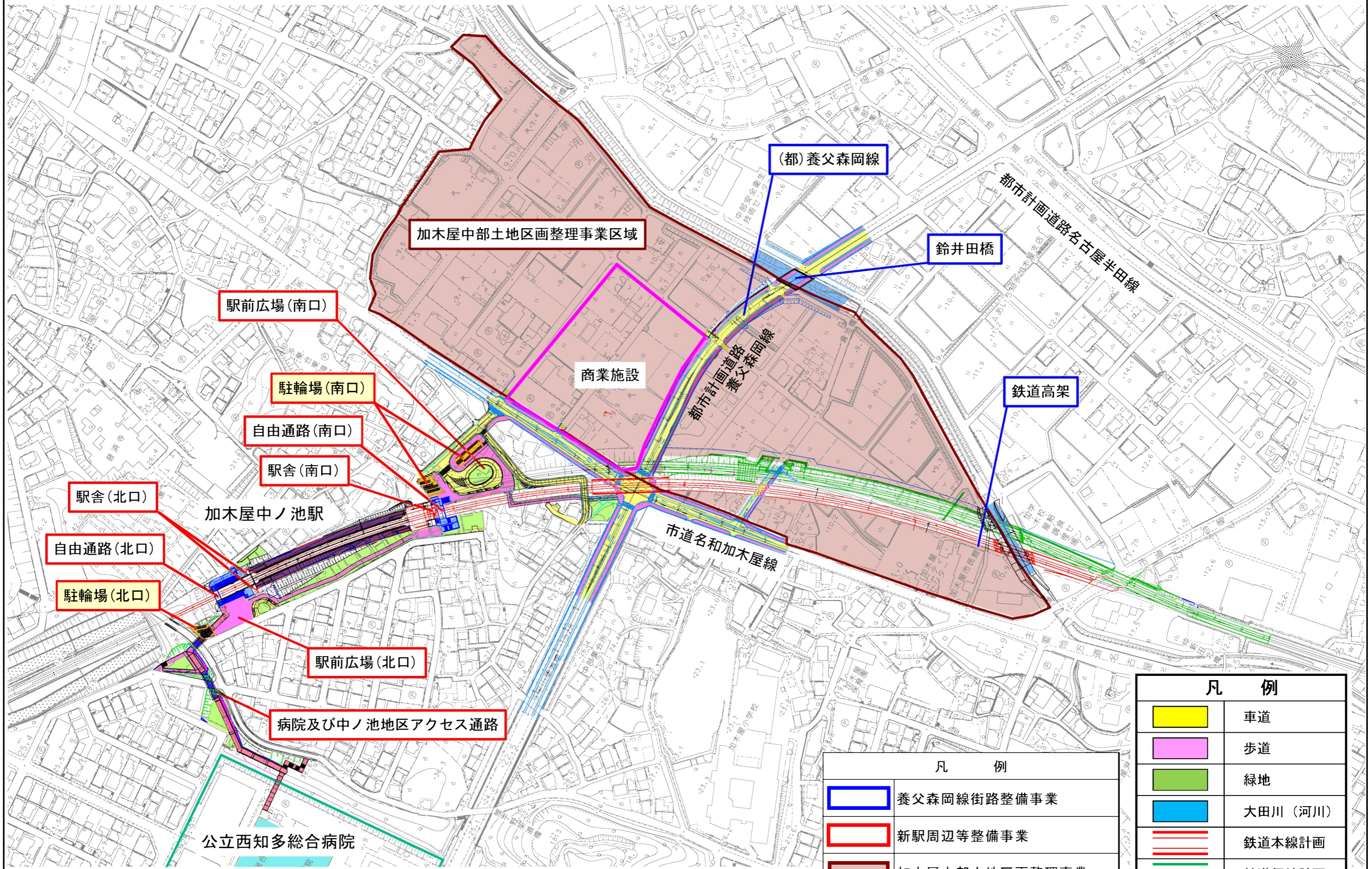
北改札口付近のイメージ図



北口駅前広場・自由通路付近のイメージ図



養父森岡線街路整備事業及び新駅周辺等整備事業等 計画平面図



凡 例	
	養父森岡線街路整備事業
	新駅周辺等整備事業
	加木屋中部土地区画整理事業

凡 例	
	車道
	歩道
	緑地
	大田川(河川)
	鉄道本線計画
	鉄道仮線計画